



Title	阪大法学 65巻 1号 既刊目次/奥付
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2015, 65(1)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/75422
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

既刊 目次

第六四卷 第六号 (通巻第一九四号)

論説
収入金額の計上時期に関する実現主義の意義
——判例分析を中心——

英國FCAによる市場適用規制のエンフォースメント 谷口勢津夫
韓国における公共調達制度の現状と改革 (一) 松尾健一
——ドッカと日本の制度から示唆を得て—— 金守弘

家庭内暴力加害者への対策
——治療プログラムを中心にして—— 金ジャヤンディ

刑事手続打切り論についての一考察 (二・完)
医療過誤の刑事責任限定期を契機として 岩崎正

公法學におけるコントロール概念の展開 (二)
——ドイツにおける一九九〇年代以降の議論—— 柴田堯史

イングランド水系キンエンガング計画事件判決の国際法上の意義 (一)
——水力発電の合法性及びダム下流における河川環境の法的保護—— 鳥島壌

ウリアム・オブ・ドロエダと「黄金の汎論」 (二・完)
——法哲学 scienti et volunti non fit iniuria の原点を訊ねて—— 松本和洋

行政による規範定立の再定位 (一)
——法規命令と行政規則の法的拘束力の観点からみた再構築—— 宮村教平

ドイツ連邦行政裁判所の「憲法判断」の考察 (二・完)
——行政法の解釈・適用における憲法の機能—— 原島啓之

判例研究
別除権協定の失効とその効果 (最判平成二六年八月五日民集六八卷五号四〇三頁)
——裁時一六〇五号一頁、判時二三三〇号二六頁、判タ四〇四号八頁、藤本利一
金法二一〇〇七号六〇頁、金判一四五号二四頁—— 藤本利一

翻訳
中国公安部「公安機関行政事件処理手続規定」 坂口一成

東アジアにおける法學部教育の可能性 (二・完)
——その本質・役割およびその改革—— 丁智良

What is Legal Education?
——我が国における法學部教育の状況—— 林三成
東アジアにおける法學部教育の可能性 賢次

——韓国的事例—— 鈴木金明珉/訳
——その本質・役割およびその改革—— 鈴木賢次

日本における法學教育の検証 金明珉/訳
——その本質・役割およびその改革—— 金明珉/訳

日越憲法比較シンポジウム
——転換期における憲法と社会—— 丁相順

日本の違憲審査制度の現状と課題 松本和彦
——制度改訂をめぐる議論を中心—— 鈴木秀美

日本の裁判所の憲法上の構造と最近の
——ささやかな—— 高井裕之
ナショナルな立憲主義のジレンマ 松本和彦

評議員長

大阪大学法学会役員

(五十音順)

茶谷田田武武滝高高高高砂下島品重佐坂坂齋小久北上門片小篠大岩池青青竹
園口中中田田口橋橋橋田井原村岡田井間元口藤島保村川 桐木島保崎田木江中
成勢 規直邦 智慶明 裕庸眞ま智輝 一一由典大 龍直 規辰大秀
樹夫仁雄大宣剛也吉男篤之介美な史忠修哉成起明作亘進昇人尚専子正夫也史浩

会計
監査
委員会
企画
委員会
編集
委員会

三高久松村砂林和養山村村三水水三松松松松松べ藤福平林長野野仁名中長床
成橋保田西原 仁老下西上成谷島阪本田川尾井ドリ本井田 川呂村木井山田谷
賢智大岳良庸智健真典良正賢規郁佳和岳正健和ル利康健智佳 美恒吉竜真文
次也作士太介良郎一孝太直次男子弘彦士毅一彦ス一太治良彦充明夫裕一里雄

平成二七年五月三一日

発行

定価

本体一、五〇〇円

(税別)

発行人兼
大 阪 大 学 法 学 会
代表者 竹 中 浩

〒530-0043

豊中市待兼山町一番六号
大阪大学大学院法学研究科内

電〇六(六八五〇)五一七八

印刷所 中村印刷株式会社
〒530-0043 豊中市待兼山町一番六号
京都府南区上鳥羽薬田二九

発行所 大阪大学法学会

〒530-0043 豊中市待兼山町一番六号
大阪大学大学院法学研究科内
電〇六(六八五〇)五一七八